



かがやく浜の子

令和元年度6月号

令和元年度重点目標 気づき 考え 行動する子 「自分から みんなへ」

みんなでつくった浜の子運動会

晴天に恵まれ、今年も「浜の子運動会」が、大盛況の内に終了しました。PTA総会の折に、「『白羽小学校は、みんな（子ども、教職員、保護者・地域）でつくる学校』でありたい。」という旨のお話をさせていただきましたが、運動会は、まさしくその実現の場であったと感じています。

＜子ども＞運動会に向けて、朝、登校すると、自分から進んで運動場に出て、仲間とリレーの練習をしたり、運動場を走ったりする姿が見られました。昼休みには、応援リーダーの応援練習の勇ましい声が校舎の中に響いていました。縦割り班種目の「ボール送りリレー」は、高学年を中心に作戦を立て、練習する姿が見られました。当日は、競技・演技・係の仕事で、今までの練習の成果を体いっぱいに表示しました。

＜教職員＞子どもたちが真剣に取り組める種目・演目、保護者・地域の皆さんに満足いただける内容を考えました。子どもたちの心に火をつけ、精一杯の姿を表現させようと、子どもたちを励まし続けました。また、子どもたちの主体性を伸ばすため、教師は黒子として、子どもたちが前面に出るよう仕掛けました。

＜保護者・地域＞当日は、大勢の保護者・地域の皆さんから、子どもたちへの御声援をいただきました。運動会后、保護者の皆さんへ募集した「運動会のかがやき」には「成長を感じました」「感動しました」という声をたくさんいただきました。家でも運動会の練習をする我が子を励ます記述もいくつかあり、ありがたかったです。保護者の皆さんから寄せられた「運動会のかがやき」は、給食時の校内放送で、子どもたちに伝えています。それがまた、子どもたちの達成感へとつながっています。

今年の運動会のスローガンは「燃えろ かがやけ 全力と協力で」でした。6月の朝礼では、「運動会で学んだ『全力と協力』をこれからの生活、特に『授業』『あさしおごはん』に生かそう」という話を、子どもたちにしました。

授業の中で、全力・・・「一生懸命考える」「進んで発表する」、協力・・・「わかりやすく話す」「心を込めて聴く」など、あさしおごはんでの全力・・・「進んであいさつ」「元気にあいさつ」、協力・・・「登校グループであいさつ」「声を掛け合ってあいさつ」などが、生かすことだと伝えました。運動会で培った力が繋がってこそ、更に意義のあるものになると思うからです。

（運動会裏話・・・）

「運動会のかがやき」には、私の赤白の服装について「サイコーでした。」「よかったです」と書いてくださる方もいらっしゃって、嬉しく思いました。実は、赤白の帽子も用意していたのですが、被るのを忘れてしまいました。靴下も左右色違いのものを履いていたのですが、赤と白が逆でした。少し、後悔しています。

(文責：校長 石谷)



【ボール送りリレーの相談】



【体育館での応援練習】



【はちきれんばかりの笑顔】



【感動をよんだ真剣さ】